

矯正治療

近年、文明の発達により海外の国々も近くなり、島国日本も国際社会の波が押し寄せ、様々な所で国際化が感じられ、街中でも外国の方に出会う機会が増え、海外の食品、商品、雑誌何でも簡単に手に入り、日本にいなから様々な国の文化、風習、習慣に出会える時代になりました。皆さんは海外の雑誌などを購入したことはありませんか？きれいなモデルさん達が写っている中に矯正の装置を付けてながら雑誌に載っている方がいらつしやいます。欧米では矯正治療は特別とは考えなくて、長い歴史の中で、歯や歯並び



はとも大に考えられてきました。先進国の中でも日本は歯や歯並びに対する関心がとても低く、その背景には笑い方の違い、キスの習慣、日本語と英語の発音の違い、などの文化の違いから欧米では矯正は社会に溶け込んでいます。特に笑うときの歯並びがガタガタでは目立つてしまはずかしいのです。また、日本では八重歯はかわいいといわれた時代があったかと思いますが、欧米では八重歯は魔女の証とされて、魔女は殺されてしまうのです。その違いが大きい現在の歯の文化の違があるように考えられます。また、社会的背景に国民保健制度や環境が挙げられます。矯正については少なからずともその制度の影響により、日本社会への浸透が遅くなっていることも事実かと思われれます。しかし、急速に進む国際化の影響を受け、今日では歯や歯並びは機能面、審美面においても高い関心が持たれています。

当医院でも、幼児から成人まで幅広い年齢層から相談を受け治療を行っています。昔前よりも確実に矯正患者さんも増え、皆さんに矯正治療が浸透していることも事実かとおもいます。

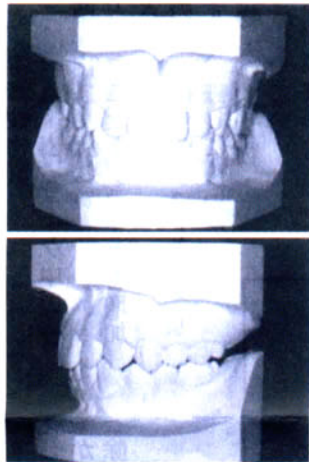


当医院での矯正治療の進め方をご紹介します。
1、相談—無料
はじめに口腔内診査、主訴、気になる部分、心配事などの相談にお応えします。この時点で治療方針の決定はまだ難しい状況です。

2、検査—¥400000（診断料をふくむ）
検査はレントゲン2枚（正面、側貌）、口腔内印象（口腔内写真（口腔内と顔面））を行います。この資料を参考にして、次の段階の診査、診断を行います。

3、検査の結果、説明
個人に合った治療方針の選択肢を書面にて提示し、患者さま一人一人の主訴に対する治療目標を決定していきます。矯正器具の種類、治療方針、抜歯が必要かどうか、治療期間はすべて個人差があり、治療方針が同じ人はいません。始めるタイミングはその人により異なります、すぐ始めたほうがいい人、タイミングを待つ人もいます。

4、治療開始
口腔内に装置を装着して治療を開始します。装置を付ける順番



や治療の流れは個人差があります。すべて個人の希望と目標に沿った治療方針で行っています。
《費用》
乳歯列—¥1000000、
混合歯列—¥3000000、
成人矯正—¥6000000、
調整費（1か月／1回）—
¥5300
安定期観察費（3〜6ヶ月／1回）—¥3300

特別な状況以外はすべて保険外診療（自費診療）になります。
注意：治療期間は年単位で行われることがほとんどです、近いうちに引越しがあられる時は引越しが遅い方が治療につながります。ただし、治療途中に急に決まった場合は、ご紹介させていただきますのでご心配しないでください。

また、お子さまの治療の場合、治療を受けるのはご本人です。もちろん保護者の理解がないと始められません。本人のやる気があるかないかで治療期間、結果が変わってきます。本人のお気持ちをよく聞いてあげてください。

誰でも生活の質を上げたい（QOL: Quality of Life）、あるいはいつまでも健康で長生きしたいと考えるのは当然ではないでしょうか？健康で快適な生活を送るには口腔環境がいいか悪いかによると考えられます。この健康志向の生活、さらには国際化などの影響を受け歯並びの関心は日増しに高まりつつあります。皆さんのお口はどうですか？

歯科医師 広瀬